

【岡山大学】現実的な視点で SDGs を活用して事業を推進する手法とその先をどうつかまえるか ～佐藤法仁副理事が「内閣府地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム SDGs スタートアップ研究分科会」で講演～

2022(令和4)年 10月 9日

国立大学法人岡山大学

<https://www.okayama-u.ac.jp/>



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY

現実的な視点でSDGsを活用して
事業を推進する手法とその先をどうつかまえるか

～佐藤法仁副理事が「内閣府地方創生SDGs官民連携
プラットフォーム SDGsスタートアップ研究分科会」で講演～

地方創生SDGs
官民連携プラットフォーム
SDGsスタートアップ研究分科会

岡山から世界に、新たな価値を創造し続けるSDGs推進研究大学

TOP GLOBAL UNIVERSITY JAPAN

Japan. Committed to the SDGs

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

◆概要

国立大学法人岡山大学(本部:岡山市北区、学長:楨野博史)2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals; SDGs)」に対して、全学を挙げて取り組んでおり、大学法人経営の中核に置いています。

今回、内閣府「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」の分科会として、世界最大のプロジェクトマネジメント組織である PMI(Project Management Institute)日本支部が立ち上げた SDGs スタートアップ研究分科会のセミナー「SDGs スタートアップセミナー～SDGs 新規事業立ち上げのヒント～」が 2022 年 9 月 17 日にオンライン(ライブ配信)で開催され、本学の佐藤法仁副理事(研究・産学共創担当)・URA らが登壇しました。

はじめに PMI 日本支部の端山毅会長から、PMI 日本支部の活動説明と SDGs などの社会課題解決への関わりなどについての紹介が行われました。

PMI 4.0の戦略目標： 各人がアイデアを実現できるようにする
To Enable Individual to Make Ideas into Reality

- リーチの拡張： より多くの人達の役に立つ**
We will Broaden our Reach: To serve More People
 - ◆ 幅広い年齢層を対象にする (5歳～105歳)
 - ◆ 特に若年層を巻き込む (35歳以下)
 - ◆ 多様な業界、団体と連携する
- 効果の拡大： 人々の能力を引き上げる**
We will Expand our Impact: Making Each Person More Capable
 - ◆ 若年層や他団体関係者など、幅広い人々の能力向上に寄与する
 - ◆ SDGsへの貢献拡大
- 永続的関係の構築： コミュニティの活性化**
We will Build Lasting Relationships: Foster and grow our community
 - ◆ 積極的な参加者を増やして、会員数の増大を図る

PM 専門家
↓
Changemakers

Project Management Institute, Japan
一般社団法人 PMI日本支部

PMI 日本支部の取組を紹介する端山毅会長

「事業（本業）」を「SDGsのターゲット・指標」に結びつけて「新しい価値を創出」する

SDGs 転換

SATOH Norito

SDGs を新規事業にどう活かすのかを講演する佐藤法仁副理事

続いて登壇した佐藤法仁副理事は「0か1」、「丁か半」で物事が決められない時代における新しい価値の創出とは～そのためのSDGs活用法とその先について～と題して講演。今回のセミナーがビジネス主体である点から、慈善活動などのCSRではなく社会課題解決の中で企業等がきちんと利益を追求して儲けるために、SDGsがどのような“お得感”があるのか、またSDGsを活用してどのようにビジネスを行っていくのかなどの点について、これまでの自身の産学官での取組

経験やビジネスモデルなどの具体例を挙げて紹介。さらに“SDGs の先”のテーマとして、カーボンニュートラル(グリーン・トランスフォーメーション、グリーンイノベーション)を一例に挙げ、SDGs と同様にビジネスを行ううえでもお得感などについて具体例を挙げて説明しました。

最後の講演では PMI 日本支部理事で本研究分科会代表の稲葉涼太氏が「『SDGs スタートアップ方法論』概要～『SDGs スタートアップ方法論』の必要性～Why SDGs?と What is SDGs?のその先へ」と題して講演。前半ではまず SDGs の本質とは何か、世界的になぜ重要視されているのか、そしてなぜビジネスシーンで重要視されているのかを説明した後、経済価値と社会価値をともに向上させる CSV と環境・社会・ガバナンスを重視する ESG について、さらにこれからの事業に SDGs がなぜ必要などについて紹介。さらにて後半では SDGs 事業を立ち上げ・推進するための当分科会の活動と「SDGs スタートアップ方法論」概要について解説を行いました。

The image shows a presentation slide titled "SDGs概要" (SDGs Overview) and a video call window. The slide lists six SDGs with their icons and descriptions in Japanese:

- 1. 貧困をなくそう** (Eradicate Poverty): あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ
- 2. 飢餓をゼロに** (Zero Hunger): 飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する
- 3. すべての人に健康と福祉を** (Good Health and Well-being): あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進する
- 4. 質の高い教育をみんなに** (Quality Education): すべての人に包摂的(※)かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する
- 5. ジェンダー平等を実現しよう** (Gender Equality): ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る
- 6. 安全な水とトイレを世界中に** (Clean Water and Sanitation): すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する

The video call window shows the speaker, Ryota Inaba, wearing a headset and a PMI logo in the background. The PMI logo includes the text "Project Management Institute, Japan" and "一任社 代表人 PMI日本支部".

SDGs 事業立ち上げ方法について講演する稲葉涼太氏

本セミナーは定員 100 名で予定していましたが、参加申込み多数のため最終的に定員を 200 名まで増員し開催。質疑応答でも講演者の佐藤法仁副理事と稲葉涼太氏に多くの質問や意見が投げかけられ、ひとつずつ丁寧に回答し、意見交換されました。

岡山大学は SDGs を共通言語にして、世界や地域のステークホルダーらとパートナーシップを強化し、Sustainability と Wellbeing を追究する研究大学として、大学だけでなく、世界と地域に新たな価値を創造し続けていくことを目指しています。新たな価値のひとつにスタートアップ・ベンチャーや新規事業などのビジネスの側面もあり、ありたい未来の実現のためにビジネスを通じて貢献する共創活動も精力的に推進していきます。

○セミナーの講演概要などは下記のセミナーホームページをご覧ください

<https://pmi-japan.eventos.tokyo/web/portal/426/event/5520/module/booth/147290/85901>

○講演概要・プロフィール

講演 I: SDGs 実践事例紹介「「0 か 1」、「丁か半」で物事が決められない時代における新しい価値の創出とは～そのための SDGs 活用法とその先について～」

佐藤法仁 氏(岡山大学 副理事、立命館大学 教授、内閣府 上席科学技術政策フェロー、株式会社 NEXTA 副社長)

<講演概要>

複雑で多様、そして流れが早く、刻一刻と変化に富む現代社会において、ビジネスであれ研究開発、社会貢献活動などの様々な分野における物事の判断には、絶対的な自信や根拠というものが持ちにくくなって来ています。人や組織はどうしても「根拠」となるものを欲し、それに安心を抱くものです。ただ、その根拠が漠然とし、本質を得ずに物事を進めることで混乱を招くこともあります。

SDGs が定着しつつある中で、いま一度 SDGs の本質を再考するとともに、ビジネスなどの活動における SDGs をどのように活用するのかについて紹介したいと思います。さらに SDGs は 2030 年を目標としていますが、2030 年はもう目の前です。「SDGs を越えて」という視点から、キーワードをいくつか取り上げ、SDGs 活用のその先の展望などについても紹介し、皆様の新しい価値の創出の一助となればと思います。

<プロフィール>

大学院修了後、企業等でビジネス・マネジメントの経験を積むと共に、大学や研究所等において研究者として感染制御研究に携わる。2012 年に岡山大学着任。2017 年から同大学副理事に就任。その他、国内外の大学の教授職や内閣府の上席科学技術政策フェローなどを務めるとともに、企業経営においては投資、開発業務などを担う。産学官それぞれの領域における諸活動、制度改革等を同時並行で携わる中で、日々、新たな価値の創出に奮闘中。歯学博士。

講演 II: 「SDGs スタートアップ方法論」概要

稲葉涼太 氏(PMI 日本支部 理事 / SDGs スタートアップ研究分科会 代表、株式会社 Flexas Z ディレクター)

<講演概要>

SDGs の重要性が提唱されていますが、多くの企業等で SDGs への取り組みを始めても効果的な推進が出来ていない状況にあると考えます。SDGs で解決を目指す様々な社会課題は複雑な社会状況の影響を受けるため、「誰のために、どのような価値を提供すべきか」を初めから定義することは困難です。特に立上げ期においては、従来型の事業計画を策定しても必ずしも成功するとはいえません。

その課題認識のもと、PMI 日本支部が内閣府「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」の中に設立した「SDGs スタートアップ研究分科会」では、仮説検証を繰り返しながら段階的に顧客ターゲットとソリューションを確定する「SDGs スタートアップ方法論」を考案し、バージョンアップをしながら過去 3 年間で 70 団体以上の法人に方法論の普及促進を行ってきました。本講演では「SDGs スタートアップ方法論」の有効性についてご紹介します。

<プロフィール>

大手 SIer、大手コンサルティング会社を経て、人事・IT コンサルティング会社の設立メンバーとなる。専門は人事業務、人事システム IT コンサルティング、プロジェクトマネジメント支援やアジャイルコーチ、SDGs 事業支援を行う。またパラレルキャリアとして、キャリアコンサルティング、SDGs 普及促進ワークショップの講師、大学で社会課題解決プロジェクトの講義、SDGs オンラインフェスタの共同主催などを幅広く行う。



(左から)端山 毅 PMI 日本支部会長、佐藤法仁岡山大学副理事、稲葉涼太 SDGs スタートアップ研究分科会代表

◆内閣府地方創生 SDGs 官民連携プラットフォームとは

内閣府主導のもと、SDGs の国内実施を促進する為の官民連携の場として設置された、地方自治体、企業、NPO、大学など 6,710 の団体(2022 年 8 月 17 日時点)が参画する交流・マッチングプラットフォームです。

地方創生に資する具体的な事業の創出やその事業を進めるために官民連携を促進することを目的とする「分科会」が 24 件(2022 年 8 月 17 日現在)活動しています。

<https://future-city.go.jp/platform/>

◆PMI 日本支部 SDGs スタートアップ研究分科会とは

PMI 日本支部は、世界最大のプロジェクトマネジメント協会(PMI)の日本における支部として、日本国内でのプロジェクトマネジメントの普及を目的に、さまざまなステークホルダーと共に活動しています。2020 年 9 月現在、支部会員は 5,100 名以上です。岡山大学は、PMI 日本支部のアカデミ

ック・スポンサーであり、研究力強化や産学連携・共創、イノベーション創出などの活動においてプロジェクトマネジメント手法を活用することで、効率・効果的な活動を実施しています。

SDGs で解決を目指す様々な社会課題は複雑な社会状況の影響を受けるため、「誰のために、どのような価値を提供すべきか」を初めから定義することは困難です。特にその立上げ期においては、従来型の事業計画を策定しても必ずしも成功するとはいえません。それを解決するために、仮説検証を繰り返しながら段階的に顧客ターゲットとソリューションを確定していく「SDGs スタートアップ方法論」を開発し、2019年10月に「SDGs スタートアップ研究分科会」が発足いたしました。

当分科会では内閣府「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」の会員法人に向け以下のコースの開設やセミナーの開催を行い、私たちの分科会参加団体の SDGs 事業推進を支援しています。

https://www.pmi-japan.org/session/project/sdgs_startup.php



地方創生SDGs
官民連携プラットフォーム
SDGsスタートアップ研究分科会

• ご案内

現在、PMI 日本支部では 2022 年 10 月開講の研修ワークショップの募集を行っています。今回のセミナーで PMI 日本支部理事の稲葉氏が講演した『SDGs スタートアップ方法論』を全 3 回のワークショップで体得できるコースです。岡山大学は PMI 日本支部のアカデミアスポンサーでもあります。みなさまのご参加をお待ちしております。

https://www.pmi-japan.org/news/info/2022_07_15_sdgs20220715.php

◆参考

・SDGs スタートアップセミナー～SDGs 新規事業立ち上げのヒント～

<https://pmi-japan.eventos.tokyo/web/portal/426/event/5520/>

・内閣府地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム

<https://future-city.go.jp/platform/>

・PMI 日本支部 SDGs スタートアップ研究分科会

https://www.pmi-japan.org/session/project/sdgs_startup.php

- ・一般社団法人 PMI 日本支部

<https://www.pmi-japan.org/>

- ・岡山大学 SDGs ホームページ

<https://sdgs.okayama-u.ac.jp/>

◆参考情報

- ・【岡山大学】「PM Award 2021」に岡山大学が特別協賛し、特別賞を提供します

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000336.000072793.html>

- ・【岡山大学】PM Award 2021「岡山大学 SDGs イノベーション賞」を NTT データのプロジェクトに授与しました

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000418.000072793.html>



◆本件問い合わせ先

国立大学法人岡山大学 副理事(研究・産学共創担当)・URA 佐藤法仁

E-mail: norito-satoh@cc.okayama-u.ac.jp

※@を◎に置き換えています。

<内閣府地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム「SDGs スタートアップ研究分科会」の件>

一般社団法人 PMI 日本支部 SDGs 担当

〒103-0008 東京都中央区日本橋中洲 3-15 センタービル 3階 PMI 日本支部事務局

E-mail: sdgs@pmi-japan.net

<https://www.pmi-japan.org/>

<岡山大学の産学官連携などに関するお問い合わせ先>

岡山大学研究推進機構 産学官連携本部

〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中 1-1-1 岡山大学津島キャンパス 本部棟 1階

TEL: 086-251-8463

E-mail: sangaku@okayama-u.ac.jp

<https://www.orzd.okayama-u.ac.jp/>

岡山大学メディア「OTD」(アプリ):

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/00000011.000072793.html>

岡山大学メディア「OTD」(ウェブ):

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000215.000072793.html>

岡山大学 SDGs ホームページ: <https://sdgs.okayama-u.ac.jp/>

岡山大学 SDGs～地域社会の持続可能性を考える (YouTube): <https://youtu.be/Qdqjy4mw4ik>

岡山大学 Image Movie (YouTube): <https://youtu.be/pKMHm4XJLtw>

「岡大 TV」(YouTube): https://www.youtube.com/channel/UCi4hPHf_jZ1FXqJfsacUqaw

産学共創活動「岡山大学オープンイノベーションチャレンジ」2022 年 10 月期共創活動パートナー募集中: <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000905.000072793.html>

岡山大学『THE インパクトランキング 2021』総合ランキング 世界トップ 200 位以内、国内同列1位!!

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000070.000072793.html>

岡山大学『大学ブランド・イメージ調査 2021～2022』「SDGs に積極的な大学」中国・四国1位!!

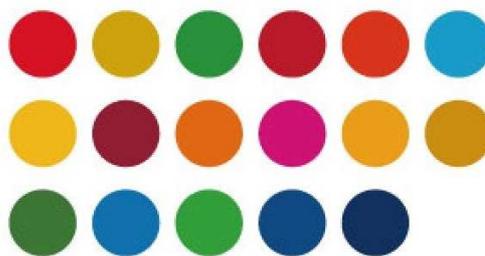
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000373.000072793.html>

岡山大学『企業の人事担当者から見た大学イメージ調査 2022 年度版』中国・四国1位!!

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000122.000072793.html>

岡山から世界に、新たな価値を創造し続ける SDGs推進研究大学

OKAYAMA
UNIVERSITY
×
SDGs



国立大学法人岡山大学は、国連の「持続可能な開発目標 (SDGs)」を支援しています。また、政府の第1回「ジャパン SDGs アワード」特別賞を受賞しています